Y613-03407-01 Rev.A

CG-WLCB11V3

クイック設定ガイド

お願い

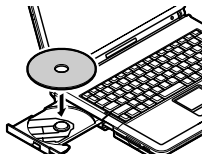
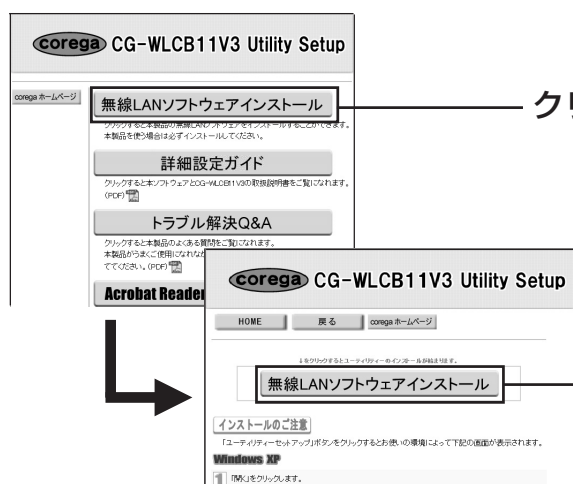
- 本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティーディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- 本製品や接続する機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルーターなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- このガイドはWindows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

注意 **本製品をパソコンに接続する前に、必ず付属のユーティリティーディスクをインストールしてご使用ください。**

STEP1 ユーティリティーをインストールする

- **現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。**
- **Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でログオンしてください。**
- **Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministrators グループのユーザー名でログオンしてください。**
- **本製品は「STEP2」までパソコンに差し込まないでください。**

1. ユーティリティーディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)

2. 「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

3. 「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

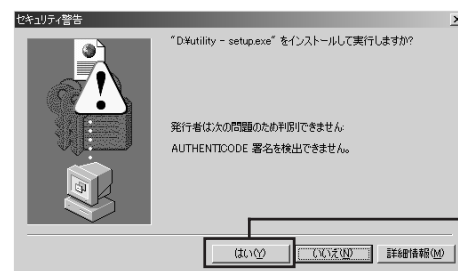
Windows XPの場合

① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

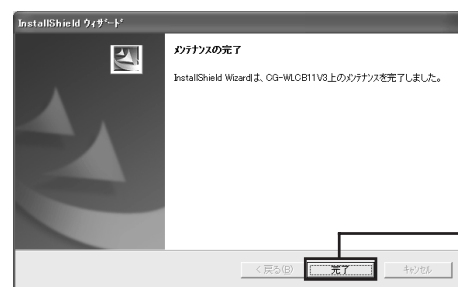
弊社にて動作を確認しております。

Windows 2000/Me/98SEの場合

①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

②セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

弊社にて動作を確認しております。

4. その後「Installshieldウィザード」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

5. 「メンテナンスの完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

6. CD-ROMを取り出して、パソコンを再起動します。

インストールが終了したら、必ずパソコンを再起動させてください。

裏面へ続きます

STEP2 本製品をパソコンに差し込む

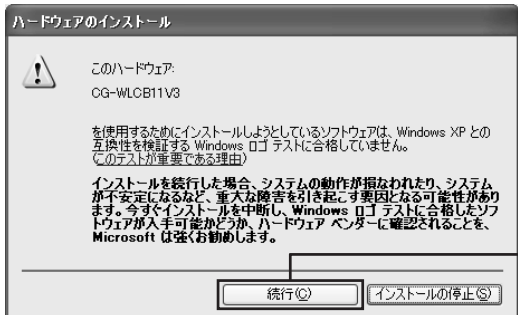
1. パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに 本製品をまっすぐに差し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

パソコンにより差し込む位置や向きが異なります。

2. ドライバーが自動的にインストールを開始します。

Windows XPの場合

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

② 次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

弊社にて動作を確認しております。

③「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」というメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

Windows 2000の場合

① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

クリック!

弊社にて動作を確認しております。

② パソコンを再起動します。

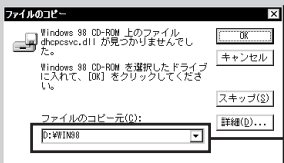
Windows Me / 98SEの場合

①自動的に本製品のドライバーがインストールされます。

- **Windows 98SEではOSのCDを挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。**

  1. CD-ROMドライブから本製品のユーティリティーディスクとWindows 98SEのCD-ROMを入れ替え、「OK」をクリックします。

クリック!

  2.「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。

CD-ROMドライブから本製品の「ユーティリティーディスク」と、「Windows 98SEのCD-ROM」を入れ替え、
「D:¥WIN98」
と入力するか、
または、そのまま
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」
と入力する

※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

② パソコンを再起動します。

STEP3 無線ユーティリティーを起動する

1. つながったことを確認します。

① 画面右下のタスクトレイにあるアイコンをクリックして、ユーティリティー画面を開きます。

クリック!

14:09

②「状態」タブをクリックして、「電波状態」のバーが表示されていることを確認してください。表示されていれば、正常につながっています。

安定した通信を行うために、表示が100%により近い場所でお使いください。
表示されない場合は、「AP検索」タブをクリックして、通信先を再検索してください。

③「OK」をクリックして画面を閉じます。

2. パソコンのWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本製品のセットアップが終了しました!

セキュリティーをかけている場合

本製品の工場出荷時のセキュリティーの初期値は以下の通りです。他社製品の無線機器との通信または、セキュリティーをかけている場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

ESSID	corega
暗号方式	無効

本製品の工場出荷時の接続モードは「Infrastructure」です。

①「設定」タブをクリックします。

②お使いの環境に合わせてESSIDおよびWEPの設定を変更してください。

❶接続したいネットワークのESSIDを入力します

❷チェックを入れます

❸レベルを選択します

❹ ラジオボタンを押して、暗号キーを入力します
64bit :(0～9、a～F)10桁
128bit:(0～9、a～F)26桁

WEPの詳しい設定方法およびWPAについての説明は、付属のユーティリティーディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

2004年5月 Rev.A　初版